

2019年12月4日

診療科長 医局長
 病棟医長 外来医長
 中央診療施設副部長 殿
 看護部長 看護師長
 事務部長

検査部 外注検査作業室

検査部回報No. 53

外注検査内容変更のお知らせ

BMLより、下記、抗ガングリオシド抗体の項目におきまして検査内容変更の連絡がありました。測定原理、基準値、報告範囲が変更になりますので、ご案内いたします。

記

開始日：2019年11月25日（月）受付分より

変更項目：抗 GM1 IgG 抗体

抗 GQ1b IgG 抗体

	現	新
測定原理	EIA 法	ELISA 法
基準値 (COI)	陰性 : 0.4 未満 判定保留 : 0.4 以上～1.0 未満 陽性 : 1.0 以上	陰性 : 0.7 未満 判定保留 : 0.7 以上～1.0 未満 陽性 : 1.0 以上
報告範囲 (COI)	GM1 : 0.0～6.0 以上 GQ1b : 0.0～8.0 以上	GM1 : 0.0～3.0 以上 GQ1b : 0.0～3.0 以上

上記についてのお問い合わせは、外注検査作業室（内線7254）までお願い致します。

【現行法と新法との相関】

【抗GM1 IgG抗体】

		従来			
		陽性	判定保留	陰性	合計
新	陽性	63	2	4	69
	判定保留	0	0	1	1
	陰性	2	3	95	100
	合計	65	5	100	170

陽性一致率 96.9%
陰性一致率 95.0%
判定一致率 92.9%

【抗GQ1b IgG抗体】

		従来			
		陽性	判定保留	陰性	合計
新	陽性	63	4	4	71
	判定保留	1	0	1	2
	陰性	1	0	96	97
	合計	65	4	101	170

陽性一致率 96.9%
陰性一致率 95.0%
判定一致率 93.5%

出典：BML Information より